

教科名 (科目名)	専門教科 家庭 (生活産業情報)	履修学年	3 年	学科	普通科SCコース
		単位数(週当たりの授業時数)		3 単位	

◆何ができるようになるか(教科・科目の目標)

家庭の生活に関わる産業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、情報及び情報技術を適切かつ効果的に活用し、生活産業の発展を担う職業人として必要な資質・能力を育成する。

- (1) 生活産業の各分野における情報の意義や役割、情報及び情報技術を活用する方法について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
- (2) 生活産業に関する課題を情報及び情報技術を活用して発見し、生活産業を担う職業人として合理的かつ創造的に解決する力を養う。
- (3) 生活産業における情報及び情報技術の活用や専門性の向上を目指して自ら学び、生活の質の向上と社会の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準	情報の意義や役割、情報及び情報技術を活用する方法について体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。	情報及び情報技術を活用して課題を発見し、合理的かつ創造的に解決する力を身に付けている。	情報及び情報技術の活用や専門性の向上を目指して自ら学び、生活の質の向上と社会の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。
評価方法	○作品 ○単元テスト	○パフォーマンス課題 ○振り返りシート ○作品 ○単元テスト	○ポートフォリオ ○パフォーマンス課題 ○作品 ○資格取得に向けた取組

○観点別学習状況の評価の組み合わせと評定(概ね次の表のとおりとする)

観点別学習状況の評価	得点率	評価の組み合わせ	評定
A	100~70	AAA	5
		AAB	
B	69~40	ABB (AAC)	4
		ABC BBB	3
		BBC (ACC)	
C	39~0	BCC	2
		CCC	1

◆何で学ぶか(教材等)

【教科書】 7実教 家庭304 生活産業情報

【副教材】 日本情報処理検定協会  
 文書デザイン検定試験模擬問題集  
 情報処理技能検定(表計算)模擬問題集  
 日本語ワープロ検定模擬問題集

◆どのように学ぶか(授業方法、学習方法)

○毎時間10分間のタイピング練習を行います。

○資格取得を目指します。受験級に応じて受験料が異なるため、保護者と相談の上、申込を行ってください。

◆いつ、何を学ぶか(学習計画・内容)

時期		学習内容	評価方法		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的態度
1 学期	4月	○オリエンテーション ○情報デザイン(応用) ・対象や目的に応じたレイアウト ・色彩 ・ユニバーサルデザイン	・小テスト ・制作物 ・実技テスト	・制作物 ・実習レポート	・振り返りシート ・行動観察
	5月				
	6月				
	7月				
2 学期	8月	○表計算とデータ分析 ・関数の活用 ・データの収集・処理・分析 ・グラフによる可視化	・小テスト ・制作物 ・実技テスト	・制作物 ・実習レポート	・振り返りシート ・行動観察
	9月				
	10月				
	11月				
	12月	○日本情報処理検定 情報処理検定(表計算)			
3 学期	1月	○総合演習	・制作物	・制作物 ・実習レポート	・振り返りシート ・行動観察
	2月				
	3月				